



笑顔あふれる学校

校長 南舘義孝

令和4年度も、ちょうど半分の「6か月」が過ぎて、後半の「6か月」がスタートします。季節はすっかり秋になりました。秋の澄み渡った空気の中に、柏っ子の歌声・合奏が響き渡っています。10月15日に開催される音楽会の練習が本格的に始まりました。子どもたちは、「やる気・根気・勇気」をもち、協力して心をついに音楽をつくり上げることに取り組んでいます。昨年に引き続き、感染症対策の中での練習・本番となりますが、保護者の皆様、引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

◆ つながる、笑顔の「ぶどうのセレモニー」(9/15)

40年以上前に旧校舎(柏崎二丁目)に植えられ、新校舎(現在地)に移植して11年になる「ぶどうの木」に、今年も甘い香りを漂わせるぶどうの実がなりました。9月15日には「ぶどうのセレモニー」を開催し、全校児童で、与田準一さんの「ぶどうのよ



うに」の詩を朗読しました。後日、環境委員会の子供たちが、各教室にぶどうを配りに行ったところ、1年生から「いいにおいがする。」「おいしそう。早く食べたい。」と笑顔いっぱいでした。

本校の先輩たちが大切にしてきた、ぶどうとともに、与田さんの詩にもあるように、「みんながひとつになって」「よろこびをひとからひとへ」という心を継承していきます。



◆ 仲よく、笑顔になった「あそびのくに」(9/26~29)

9月26日~29日、生活科の学習として、2年生が1年生を招待して「あそびのくに」を開催しました。前日まで、2年生は、1年生が楽しく遊ぶことができるようにゲームを工夫して作っていました。当日は、「さかなつり」「めいろ」「もぐらたたき」「ぼうりんぐ」など、2年生のわかりやすいゲームの説明により、1年生は笑顔いっぱいに遊びました。また、柏崎地区にある八戸聾学校の児童も一緒に楽しみました。

1年生の遊びの様子をみながら、2年生から「おー、すごい。」「もう少しです。頑張ってください。」という温かい声がありました。最後に、1年生から「いろいろな遊びをするのが楽しかったです。」「うまいかなかったけど、2年生から折り紙をもらってうれしかったです。」という感想がありました。1・2年生が仲良くなり、2年生がちよっぴりお兄さん・お姉さんの気分になった「あそびのくに」でした。

